

ファイナンシャル・アドバイザー協会 事業計画（2021年度）

2021年5月21日
社員総会説明資料



一般社団法人

ファイナンシャル・アドバイザー協会

The Financial Advisors Association of Japan

1. 会員の業務支援

2. 会員の専門性向上

3. 会員間の情報共有

真に「顧客本位の業務運営」に取り組む
ファイナンシャル・アドバイザーの
支援及び普及促進

4. 会員の認知度向上

5. 他協会との連携

6. 会員の営業実態の把握・見える化

具体的施策－その①

1. 会員の業務支援

- 会員に対し、採用や資金調達等のノウハウを共有するほか、土業や営業ツールの紹介等を実施
- 会員の使い勝手の良い営業支援ツールの開発・提供に向け、情報ベンダーに対し働きかけ

2. 会員の専門性向上

- 当局や学界、業界より有識者をセミナー講師として招き、資産形成や資産運用、金融商品仲介等に関する当局規制・施策や基礎/応用理論、実務の知識・ノウハウを習得する機会を提供
- 合わせて、顧客マーケティング等に関する海外の事例や本邦での成功事例を提供

3. 会員間の情報共有

- コロナ感染予防を徹底しつつ、対面とオンラインを活用して、会員間の意見交換会や情報交換会を定期的に行い、金融商品仲介業界における課題認識を共有、解決策を皆で検討
- 月次で発行するニューズレターにおいて、会員より寄稿を募り、会員間で情報共有を実施

4. 会員の認知度向上

- 協会や会員の活動状況について、本協会ウェブサイトを通じ、コンスタントに情報発信するほか、メディアに対し能動的に情報を提供
- 協会や会員の活動について、専門情報誌を中心に広告を出稿

5. 他協会との連携

- 日本証券業協会や日本FP協会、保険乗合代理店協会、日本金融ジェロントロジー協会などと、広報や研修、情報収集等で連携・協働

6. 正会員の営業実態の把握・見える化

- 正会員が、倫理綱領・行動規範に沿って、真に顧客本位の業務運営に取り組んでいるか、実態をモニタリング
- モニタリング結果を取りまとめ、図表化を行うなどにより、実態の見える化を進め、顧客の信頼度向上を企図